

# 三菱電機システムサービス 環境方針

## 環境基本理念

地球環境の保全と地域社会に調和した持続可能な事業活動を展開していくために、全ての事業活動及び全従業員とその関係者の行動をとらして継続的な環境保全と向上に努めます。

## 環境方針

三菱電機グループは、「たゆまぬ技術革新と限りない創造力により、活力とゆとりある社会の実現に貢献します」という企業理念の下、サステナビリティの実現への貢献を経営方針の一つとして明示し、「持続可能な地球環境」と「安心・安全・快適な社会」の実現を目指します。気候変動、資源枯渇、生物多様性の損失をはじめとしたさまざまな環境問題の解決に向けて、環境貢献を三菱電機グループとして取り組むべき最重要課題の一つと位置づけています。当社の環境活動においては、環境関連の法令・条例の遵守による地球環境の汚染防止、創エネ・省エネ製品の拡販や事業活動を通じた環境負荷低減活動、5R(Reduce, Reuse, Recycle, Repair, Renewal)により、SDGsの5つの目標の達成・地球環境の改善に貢献します。

当社が重点的に取り組む持続可能な開発目標(SDGs)



1. 環境関連の法規、条例と関連業界の行動規範及び三菱電機グループの要求事項を遵守します。

2. 各本部の事業特性を踏まえた環境活動を推進し社会に貢献します。

<総合営業本部>

「省エネ+創(再)エネ+蓄エネ」の設備機器や制御システムを総合的に融合した「環境エネルギーソリューション事業」の提案活動をとらして、お客様のCO<sub>2</sub>削減に貢献します。【SDGs 7, 13】

<第1本部>

家庭用電化製品の修理・保守による廃棄物削減や優れた省エネ性能を備えた製品(空調機器、給湯機)の拡販をとらしてCO<sub>2</sub>削減に貢献します。【SDGs 7, 12, 13】

<第2本部>

最新のFA制御・駆動機器(ACサーボ、シーケンサ等)へのリニューアル促進と拡販をとらして、生産時のCO<sub>2</sub>削減に貢献します。【SDGs 7, 12, 13】

<第3本部>

ビデオ会議システムの拡販をとらして、業務の効率化によるエネルギー削減に貢献します。

【SDGs 7, 13】

3. 事業活動の中で、環境負荷低減活動に努めます。

(1) 電気使用量の削減 【SDGs 7, 12, 13】

(4) 紙使用量の削減 【SDGs 12】

(2) 車両の燃費向上 【SDGs 7, 13】

(5) フロン大気放出ゼロ化 【SDGs 13】

(3) 廃棄物の適正管理、削減と再資源化率向上 【SDGs 11, 12, 15】

4. 関係官庁、地域自治体と地域住民及び三菱電機グループとのコミュニケーションを図りつつ地域社会

と調和して、気候変動の緩和や生物多様性への配慮等、環境保全活動に貢献します。【SDGs 15】

2022年4月1日

三菱電機システムサービス株式会社

取締役社長

山本雅之